

会計名			交通安全対策事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	道路維持係	
8	2	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備・保全						
	目的	自動車の通行及び自転車、歩行者への交通安全の推進を図る。				主たる内容	防護柵、道路標識、路面標示（区画線）、路面のカラー塗装等の交通安全施設の新設及び補修を行う。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	道路法						
	対象者		市民			事業期間	～		
	実施方法		☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他						
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
	・緊急輸送道路等区画線設置 ・生活道路区画線設置 ・通学路安全対策（グリーンベルト） ・交通安全対策（交差点カラー、法定外路面標示） ・防護柵設置 ・国道419号周辺における通学路合同点検及び対策検討		・緊急輸送道路等区画線設置 ・生活道路区画線設置 ・通学路安全対策（グリーンベルト） ・交通安全対策（交差点カラー、法定外路面標示） ・防護柵設置		・緊急輸送道路等区画線設置 ・生活道路区画線設置 ・通学路安全対策（グリーンベルト） ・交通安全対策（交差点カラー、法定外路面標示） ・防護柵設置		・緊急輸送道路等区画線設置 ・生活道路区画線設置 ・通学路安全対策（グリーンベルト） ・交通安全対策（交差点カラー、法定外路面標示） ・防護柵設置		
	成果	緊急輸送道路や幹線道路、生活道路の区画線やカラー塗装、法定外路面標示などの交通安全施設の新設・補修を行い、道路の危険箇所を解消し、安全性の確保を図ることができた。							
	課題	近年、一灯式信号交差点の廃止、様々な形態のカラー舗装やポラード設置など、新しい考え方の交通安全対策が増えていく。今後も情報収集に努めながら、状況に合わせた対策を実施していく必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	成果指標	犯罪や事故への不安がなく安心して外出できると思う市民の割合（％）			—	64.1	—	67.0	70
	指標								
	他市との比較検証								
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
事業費 ①		56,726	73,091	63,760	65,000	合計	63,760,400 円		
財源		特定財源	0	0	0	0	工事請負費	63,760,400 円	
		一般財源	56,726	73,091	63,760	65,000			
職員人件費 ②		6,814	7,529	7,289	8,529				
総事業費（①＋②）		63,540	80,620	71,049	73,529				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
		7年度以降の事業費見込		0					

会計名			交通安全対策事業	担当部	建設部	
一般会計				担当課	土木管理課	
款	項	目		担当係	道路維持係	
8	2	3				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	通学路における事故がたびたび発生しており、社会需要が高く、安心安全な市民生活を送るうえで非常に重要である。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	公安委員会、小中学校など関係機関と調整したうえで対策することにより、効率的で効果的な対策が可能である。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	普通	交通の安全を確保するため市が管理する道路において実施する。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	普通	交通の安全を確保し、道路利用者が安心して利用できるようになった。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	交通の安全を確保するため、継続的に事業を推進する。					

会計名			橋りょう長寿命化整備事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	道路維持係		
8	2	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備・保全							
	目的	橋りょうの点検結果を反映した長寿命化修繕計画に基づき、計画的な修繕・補修を行い、橋りょうの予防保全を図ることで、道路の安全を確保する。				主たる内容	○橋りょうの定期点検の実施 ○橋りょう補修の実施			
		位置づけ	関連計画					国土交通省インフラ長寿命化計画		
		根拠法令	道路法							
		対象者	市民				事業期間	～		
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・点検（2巡目） 33橋 ・補修設計 1橋 ・補修工事 1橋 （R2繰越分） ・点検（2巡目） 59橋 ・補修工事 2橋		・点検（2巡目） 72橋 ・補修設計 11橋 ・補修工事 5橋 ・修繕計画更新		・点検（2巡目） 90橋 ・補修設計 4橋 ・補修工事 5橋 （R4繰越分） ・補修工事 3橋		・点検（3巡目） 49橋 ・補修設計 6橋 ・補修工事 4橋 （R5繰越分） ・補修工事 2橋		
成果		橋りょうの長寿命化を図るとともに第三者被害の防止と利用者の安全確保を図ることができた。また、計画的に維持管理を進めることで、ライフサイクルコストを縮減し、かかる経費を平準化することができた。								
課題		定期点検の計画的な実施や予防保全を考慮した適切な修繕の実施に当たっては、長期的な財源確保が必要である。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標		定期点検（2巡目）の実施率（％）		44.6	67.6	100.0	—	—		
活動指標		定期点検（3巡目）の実施率（％）		—	—	—	15.2	57.6		
他市との比較検証		国土交通省から長寿命化計画が示され、補助制度も確立し全国的に進められており近隣市においても同様である。								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		166,115	153,910	171,850	266,457	合計 171,849,975 円			
	財源	特定財源	128,020	71,923	103,412	192,207	委託料 41,093,800 円			
		一般財源	38,095	81,987	68,438	74,250	工事請負費 123,753,300 円			
	職員人件費 ②		12,113	12,800	12,660	13,181	負担金、補助及び交付金 7,002,875 円			
	総事業費（①＋②）		178,228	166,710	184,510	279,638				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		道路メンテナンス事業費補助金（国）				
7年度以降の事業費見込		0		公共施設維持保全基金繰入金						

会計名			橋りょう長寿命化整備事業	担当部	建設部	
一般会計				担当課	土木管理課	
款	項	目		担当係	道路維持係	
8	2	4				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	平成26年から点検が法的義務となり、市民生活の安全確保のうえで非常に重要である。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	予防保全的な補修工事を行うことで架け替えなどによるコストを抑えるとともに、修繕計画を立て事業費の平準化を図る。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	市民の安全、按針を確保するため、市が管理する橋りょうにおいて実施する。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	道路利用者が安全に安心して利用できるようになった。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	定期点検の結果を反映した計画に更新・見直しを行いながら、今後も引き続き計画に基づいた事業の進捗を図る。					

会計名			登記事務等委託事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	1	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備・保全						
	目的	境界確定事務のうち、現地境界確認作業を委託し、事務の効率化を図る。				主たる内容	本市が管理している公共用地（市道・水路敷など）に接続する土地の所有者からの土地境界確認願によって公図や仮測量図の調査、現場立会および境界確定を行う。		
		位置づけ							
		関連計画							
		根拠法令	不動産登記法						
	対象者	市民				事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
・依頼件数 70件		・依頼件数 76件		・依頼件数 170件		・依頼件数 125件			
成果		境界確定業務の委託により、事務の効率化を図った。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,892	3,537	9,976	9,000	合計	9,976,329 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	9,976,329 円	
		一般財源	4,892	3,537	9,976	9,000			
		職員人件費 ②	5,300	5,270	5,371	5,040			
	総事業費（①＋②）		10,192	8,807	15,347	14,040			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
		7年度以降の事業費見込		0					

会計名			公共基準点管理事業				担当部		建設部	
一般会計							担当課		土木管理課	
款	項	目					担当係		施設管理係	
8	1	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備・保全							
	目的	公共測量、その他測量業務に資する公共基準点を適正に管理し、公共事業や都市開発事業の省力化を図る。				主たる内容	公共基準点の機能保全及び回復を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	測量法							
	対象者		市民			事業期間	平成20年度～			
	実施方法		☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他							
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
					・公共基準点復旧 1点		・公共基準点復旧 3点			
	成果		公共基準点使用報告書により報告された異状を来たした基準点、亡失した基準点を適切に復旧した。							
	課題		公共基準点は、財産管理の基本となる用地境界確定に資するもので、今後も適正な管理を要する。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		0	0	484	1,563	合計	484,000 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	委託料	484,000 円		
		一般財源	0	0	484	1,563				
職員人件費 ②		757	753	767	775					
総事業費（①＋②）		757	753	1,251	2,338					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			建設関係システム管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	1	1						道路維持係	

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤					
		基本施策	道路・交通					
		施策の内容	道路の整備・保全					
	目的	建設事業に必要な各種システムの保守管理等を行うことにより、事務の効率化及び迅速化を図る。			主たる内容	工事積算システム、CADシステム、占有システム及び道路GISの運用管理を行う。		
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
	対象者	市民、市職員			事業期間	～		
実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他							

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
	・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式		
	成果	道路GISデータを更新し、最新の地図データを市民及び職員へ提供することができた。							
	課題								
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		3年度 （決算）	4年度 （決算）	5年度 （決算）	6年度 （予算）	5年度 事業費内訳	
	事業費 ①		28,183	26,452	26,666	29,239	合計	26,666,310 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	78,650 円
		一般財源	28,183	26,452	26,666	29,239	委託料	24,900,700 円
	職員人件費 ②		6,057	6,023	5,371	5,040	使用料及び賃借料	949,080 円
	総事業費（①＋②）		34,240	32,475	32,037	34,279	負担金、補助及び交付金	737,880 円
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		
		5年度までの累積事業費		0				
		7年度以降の事業費見込		0				

会計名			管理事務所管理事業				担当部		建設部		
一般会計							担当課		土木管理課		
款	項	目					担当係		総務係		
8	2	1									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤								
		基本施策	道路・交通								
		施策の内容	道路の整備・保全								
	目的	道路維持管理業務のために設置された土木管理事務所を管理し、円滑な道路維持管理業務を行う。				主たる内容	土木管理事務所の管理を行う。				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者	市職員				事業期間	～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕					
成果		土木管理事務所の維持に必要な事務管理を行った。									
課題											
指標名称（単位）				実績値		目標値					
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		301	361	858	515	合計 857,602 円				
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 244,736 円				
		一般財源	301	361	858	515	役務費 43,033 円				
	職員人件費 ②		757	753	767	775	使用料及び賃借料 11,143 円				
	総事業費（①＋②）		1,058	1,114	1,625	1,290	工事請負費 558,690 円				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0							
		7年度以降の事業費見込		0							

会計名			道路管理事業				担当部	建設部
一般会計							担当課	土木管理課
款	項	目					担当係	施設管理係
8	2	2						道路維持係

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤					
		基本施策	道路・交通					
		施策の内容	道路の整備・保全					
	目的	市民と市が協働して快適な道路環境づくりを推進する。			主たる内容	道路の草刈や路面清掃、冠水表示板等の維持管理を行うとともに、ボランティア団体等が行う清掃活動に対して支援する。		
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
	対象者	市民			事業期間	～		
実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他							

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
	・路面、柵、側溝清掃業務委託 ・草刈業務委託 ・路面冠水表示板保守点検業務委託 ・地下道排水設備保守点検業務委託 ・ボランティア団体（各地区）の清掃活動		・路面、側溝等清掃業務委託 ・草刈業務委託 ・路面冠水表示板保守点検業務委託 ・地下道排水設備保守点検業務委託 ・ボランティア団体（各地区）の清掃活動 ・道路維持管理支援システム導入		・路面、側溝等清掃業務委託 ・草刈業務委託 ・路面冠水表示板保守点検業務委託 ・地下道排水設備保守点検業務委託 ・ボランティア団体（各地区）の清掃活動 ・道路維持管理支援システム運用		・路面、側溝等清掃業務委託 ・草刈業務委託 ・路面冠水表示板保守点検業務委託 ・地下道排水設備保守点検業務委託 ・ボランティア団体（各地区）の清掃活動 ・道路維持管理支援システム運用		
	成果	路面清掃や草刈等を行うことにより、安全で快適な道路環境の維持を図ることができた。							
	課題								
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	成果指標	道路は、車・自転車・徒歩などで移動しやすいと思う市民の割合（％）			—	67.4	—	70.0	70.0
	指標								
	他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		132,321	145,926	146,470	156,227	合計	146,470,125 円
	財源	特定財源	0	0	0	30	報償費	1,232,330 円
		一般財源	132,321	145,926	146,470	156,197	需用費	4,346,854 円
	職員人件費 ②		10,221	12,047	10,358	12,018	役務費	721,461 円
	総事業費（①＋②）		142,542	157,973	156,828	168,245	委託料	130,469,779 円
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称		使用料及び賃借料	4,696,560 円
		5年度までの累積事業費		0	放棄車処理費収入		原材料費	4,656,641 円
		7年度以降の事業費見込		0			備品購入費	346,500 円

会計名			道路補修事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	道路維持係	
8	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備・保全						
	目的	道路等の維持補修を行うことにより、交通安全の推進及び通行の安全確保を図る。				主たる内容	○道路施設等の補修 ○補修用資材の購入に関する費用		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	道路法						
		対象者	市民			事業期間	～		
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他							
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
	・道路舗装の改修、補修 ・道路側溝の改修、補修 ・道路後退に伴う舗装修繕 ・道路土工構造物の補修 ・路面下空洞調査業務委託 ・道路補修用資材の購入（令和2年度繰越分） ・横断歩道橋の補修		・道路舗装の改修、補修、計画策定 ・道路側溝の改修、補修 ・道路後退に伴う舗装修繕 ・道路土工構造物の補修 ・横断歩道橋の補修、計画策定 ・路面下空洞調査業務委託 ・歩道防草対策工事 ・道路補修用資材の購入		・道路舗装の改修、補修 ・道路側溝の改修、補修 ・道路後退に伴う舗装修繕 ・道路土工構造物の補修 ・横断歩道橋の補修 ・門柱標識の点検、計画策定 ・路面下空洞調査業務委託 ・歩道防草対策工事 ・道路補修用資材の購入		・道路舗装の改修、補修 ・道路側溝の改修、補修 ・道路後退に伴う舗装修繕 ・横断歩道橋の補修 ・路面下空洞調査業務委託 ・歩道防草対策工事 ・道路補修用資材の購入		
	成果	住民・地区からの要望や日常の道路パトロールにより確認された、道路施設の損傷箇所や劣化箇所の補修及び道路土工構造物や横断歩道橋の定期点検結果に基づき補修を行うことにより、安全で快適な道路環境の維持を図ることができた。							
	課題	施設の老朽化に伴い補修要望が増加し、迅速な補修対応が困難になってきている。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
事業費 ①		769,183	685,214	836,375	768,870	合計	836,374,638 円		
財源		特定財源	315,907	268,085	339,318	386,573	委託料	85,873,700 円	
		一般財源	453,276	417,129	497,057	382,297	工事請負費	746,015,600 円	
職員人件費 ②		17,413	16,941	16,880	15,895	原材料費	4,485,338 円		
総事業費（①+②）		786,596	702,155	853,255	784,765				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		道路占用料 社会資本整備総合交付金（国）			
	7年度以降の事業費見込		0		道路メンテナンス事業費補助金（国）				

会計名			業務車管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備・保全							
	目的	円滑な業務を行うため、道路維持管理業務に用いる業務車を最適な状態に保つ。				主たる内容	5台の業務車の車検及び修繕等を行う。 普通貨物自動車 2台 小型貨物自動車 2台 軽貨物自動車 1台			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市職員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
・普通貨物自動車 2台 ・大型特殊自動車 1台 ・小型貨物自動車 2台 ・軽貨物自動車 1台		・普通貨物自動車 2台 ・大型特殊自動車 1台 ・小型貨物自動車 2台 ・軽貨物自動車 1台		・普通貨物自動車 2台 ・小型貨物自動車 2台 ・軽貨物自動車 1台		・普通貨物自動車 2台 ・小型貨物自動車 2台 ・軽貨物自動車 1台				
成果		業務車の点検、修繕を行い、適正な車両管理を実施した。								
課題		年式の古い業務車については、修繕費が高くなることもあるため、順次車両の入替えなども検討していく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,656	1,519	1,376	1,847	合計	1,375,665 円		
	財源	特定財源	0	0	0	50	需用費	1,095,940 円		
		一般財源	1,656	1,519	1,376	1,797	役務費	215,425 円		
	職員人件費 ②		757	753	767	775	公課費	64,300 円		
	総事業費（①＋②）		2,413	2,272	2,143	2,622				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			雪氷凍結対策事業				担当部		建設部			
一般会計							担当課		土木管理課			
款							項目		担当係		施設管理係	
8							2		2			

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備・保全							
	目的	降雪等による市道の凍結を防ぎ、道路交通の安全を図る。				主たる内容	降雪等による市道の凍結を防ぐため、雪氷凍結防止剤散布を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～				
実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他									

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
	・凍結防止剤散布 1回				・凍結防止剤散布 1回		・降雪時等、路面凍結のおそれがある場合に散布予定		
	成果								
	課題								
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		157	0	561	2,772	合計	560,859 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	560,859 円
		一般財源	157	0	561	2,772		
	職員人件費 ②		1,136	1,129	1,151	1,163		
	総事業費（①＋②）		1,293	1,129	1,712	3,935		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		
		5年度までの累積事業費		0				
		7年度以降の事業費見込		0				

会計名			狭あい道路整備事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備・保全							
	目的	狭あい道路の解消を促進し、生活道路を整備することで良好な市街地形成を促すとともに、生活環境の向上を図る。				主たる内容	建築基準法第42条第2項の規定により後退する用地の測量、幅員4mとするための用地購入、後退用地の測量及び構造物撤去費の補助を行う。			
		位置づけ	関連計画							
		根拠法令								
	対象者	市民				事業期間	平成20年度～			
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・用地購入 28件 ・寄附 10件 ・補助金 36件		・用地購入 18件 ・寄附 8件 ・補助金 23件		・用地購入 41件 ・寄附 11件 ・補助金 34件		・用地購入 30件 ・補助金 40件 ・その他申請に応じて対応		
成果		道路後退用地の測量等を行い、その用地を購入することにより、道路幅4mを確保できた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		45,553	31,969	49,616	65,000	合計 49,616,324 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 3,300,000 円			
		一般財源	45,553	31,969	49,616	65,000	公有財産購入費 34,353,324 円			
	職員人件費 ②		4,164	4,141	4,220	3,877	負担金、補助及び交付金 11,963,000 円			
	総事業費（①+②）		49,717	36,110	53,836	68,877				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称					
		5年度までの累積事業費		0						
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			公共用地取得事業				担当部		建設部			
一般会計							担当課		土木管理課			
款							項目		担当係		施設管理係	
8							2		3			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		都市基盤								
		基本施策		道路・交通								
		施策の内容		道路の整備・保全								
	目的		地区要望に応え、見通しの悪い交差点における隅切用地等を取得し、通行の安全を確保する。			主たる内容		隅切り等の用地を取得するため用地測量、土地購入、物件移転補償を行う。				
	位置づけ	関連計画										
		根拠法令										
	対象者		市民			事業期間		～				
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画				
				・公共用地取得面積 2.24㎡				・地区要望にて随時				
成果		地区要望に応え、見通しの悪い交差点における隅切用地等を取得し、通行の安全確保に努めることができた。										
課題												
指標名称（単位）				実績値			目標値					
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
指標												
指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
	事業費 ①		0	823	385	3,608	合計 385,000 円					
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 385,000 円					
		一般財源	0	823	385	3,608						
	職員人件費 ②		1,136	1,129	1,151	1,163						
	総事業費（①＋②）		1,136	1,952	1,536	4,771						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称							
		5年度までの累積事業費		0								
		7年度以降の事業費見込		0								

会計名			駅前広場等管理事業				担当部		建設部			
一般会計							担当課		土木管理課			
款							項目		担当係		施設管理係	
8							4		3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤									
		基本施策	市街地・住環境									
		施策の内容	市街地の整備・改善									
	目的	市内の駅前広場の維持管理を行い、駅前広場の美観等を維持する。				主たる内容	市内の駅前広場、刈谷駅南北連絡通路の清掃、点検及び修繕等を行う。					
	位置づけ	関連計画										
		根拠法令										
	対象者	市民				事業期間	～					
実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他											
BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画					
	・東刈谷駅前広場他便所清掃 ・刈谷駅北口、刈谷駅南口駅前広場清掃 ・富士松駅前広場噴水保守点検 ・野田新町駅他エレベーター保守点検 ・刈谷駅エスカレーター保守点検 ・施設等修繕		・刈谷駅南北連絡通路点検 ・東刈谷駅前広場他便所清掃 ・刈谷駅北口、刈谷駅南口駅前広場清掃 ・富士松駅前広場噴水保守点検 ・野田新町駅他エレベーター保守点検 ・刈谷駅エスカレーター保守点検		・東刈谷駅前広場他便所清掃 ・刈谷駅北口、刈谷駅南口駅前広場清掃 ・富士松駅前広場噴水保守点検 ・野田新町駅他エレベーター保守点検 ・刈谷駅エスカレーター保守点検 ・施設等修繕		・東刈谷駅前広場他便所清掃 ・刈谷駅北口、刈谷駅南口駅前広場清掃 ・富士松駅前広場噴水保守点検 ・野田新町駅他エレベーター保守点検 ・刈谷駅エスカレーター保守点検 ・施設等修繕					
	成果	施設の老朽化による損傷及び故意による破損に迅速に対応した。 職員による駅前広場等の夜間パトロールを実施し、修繕箇所の早期発見に努めた。										
	課題	経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、計画的に修繕を行っていく必要がある。										
	指標名称（単位）				実績値			目標値				
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
	指標											
	指標											
	他市との比較検証											
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳				
事業費 ①		81,347	101,596	82,526	100,162	合計	82,526,177 円					
財源		特定財源	2,405	3,028	2,292	3,158	需用費	14,362,644 円				
		一般財源	78,942	98,568	80,234	97,004	役務費	928,325 円				
職員人件費 ②		4,921	4,894	4,987	5,427	委託料	62,852,078 円					
総事業費（①+②）		86,268	106,490	87,513	105,589	使用料及び賃借料	3,212,201 円					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		工事請負費	1,126,400 円			
		5年度までの累積事業費		0		道路占用料、みなくる広場使用料、行政財産目的外使用料 土地建物貸付収入 刈谷駅北地区広場使用料		負担金、補助及び交付金	44,529 円			
	7年度以降の事業費見込		0									

会計名			駅前広場等改修事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係		
8	4	3							

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤					
		基本施策	市街地・住環境					
		施策の内容	市街地の整備・改善					
	目的	駅利用者の安全性を確保する。			主たる内容	刈谷駅南北連絡通路の屋根等の改修及び小垣江駅駅前広場に時計を設置する。		
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
	対象者					事業期間	～	
実施方法		☐ 直営 ☐ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他						

BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
					・刈谷駅エスカレーター部品取替（上り） ・刈谷駅エレベーター防犯カメラ取替（1号機） ・みなくる広場フットライト更新 ・富士松駅女子トイレ補修 ・小垣江駅男子トイレ壁面補修		・刈谷駅南北連絡通路エキスパンジョイント取替 ・刈谷駅南北連絡通路中央部屋根改修 ・刈谷駅南北連絡通路北側延伸部屋根補修 ・刈谷駅エスカレーター部品取替（下り） ・小垣江駅駅前広場時計設置		
	成果								
	課題								
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標								
	活動指標								
	他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	33,806	171,200	合計	33,806,300 円
	財源	特定財源	0	0	2,400	59,000	工事請負費	33,806,300 円
		一般財源	0	0	31,406	112,200		
	職員人件費 ②		0	0	1,918	4,264		
	総事業費（①+②）		0	0	35,724	175,464		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0	公共施設維持保全基金繰入金			
		7年度以降の事業費見込		0				

会計名			駐車場等管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	4	7						施設管理係		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	公共交通の利便性向上							
	目的	公共駐車場及び駐輪場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。				主たる内容	公共駐車場及び駐輪場の清掃、樹木剪定及び設備の点検保守等を行う。			
		位置づけ	関連計画							
		根拠法令	駐車場法							
	対象者	市営駐輪場及び駐車場利用者			事業期間	昭和45年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績	・駐車場運営管理(指定管理) 13箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所	
			・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐輪場管理(直営・委託) 28箇所		・駐輪場管理(直営・委託) 29箇所	
指定管理者による週末の駐車場受付業務等、効率的な運営及び適正な管理により、利用者のサービス向上に繋がった。										
成果		指定管理者による週末の駐車場受付業務等、効率的な運営及び適正な管理により、利用者のサービス向上に繋がった。								
課題		神田駐車場及び相生駐車場は経年劣化による修繕を要することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画に基づき計画的に修繕を行っていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度 (決算)	4年度 (決算)	5年度 (決算)	6年度 (予算)	5年度 事業費内訳			
	事業費 ①		115,659	112,384	106,200	126,765	合計 106,199,968 円			
	財源	特定財源	110,725	112,384	106,200	121,765	需用費 6,298,517 円			
		一般財源	4,934	0	0	5,000	役務費 724,534 円			
	職員人件費 ②		6,057	6,023	5,755	5,815	委託料 99,167,677 円			
	総事業費 (①+②)		121,716	118,407	111,955	132,580	使用料及び賃借料 9,240 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料				
		7年度以降の事業費見込		0		駐車場使用料				
							土地建物貸付収入			
						資源売却収入				

会計名			駐車場等改修事業				担当部	建設部							
一般会計							担当課	土木管理課							
款	項	目					担当係	総務係							
8	4	7													
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市基盤												
		基本施策	道路・交通												
		施策の内容	公共交通の利便性向上												
	目的	公共駐車場内の改修を行い、利用者の利便性の向上と駐車車両の安全を図る。				主たる内容	駐車場の設備更新及び刈谷駅北口自転車駐輪場の整備								
	位置づけ	関連計画													
		根拠法令													
		対象者	駐車場利用者			事業期間	～								
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他													
BDO 事業実績 計画V	3年度実績	・ 神田駐車場はじめ5駐車場 料金精算機システム改修 ・ 相生駐車場 EVセミリニューアル2基 ・ 自転車駐車場照明LED化		4年度実績		・ 相生駐車場 監視カメラ更新		5年度実績		・ 神田駐車場 監視カメラ更新 外壁改修 ・ 相生駐車場 屋外照明LED化 ・ 刈谷駅北口自転車駐車場整備		6年度計画		・ 刈谷駅北口自転車駐車場整備	
	成果	駐車場利用者の利便性や安全性の向上を図ることができた。													
	課題														
	指標名称（単位）						実績値			目標値					
							3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
	指標														
	活動指標														
他市との比較検証															
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳								
	事業費 ①		68,874	6,727	39,442	22,821	合計 39,441,600 円								
	財源	特定財源	68,874	6,727	39,442	22,821	工事請負費 39,441,600 円								
		一般財源	0	0	0	0									
	職員人件費 ②		1,136	1,129	2,302	775									
	総事業費（①＋②）		70,010	7,856	41,744	23,596									
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称									
		5年度までの累積事業費		0		駐車場使用料									
		7年度以降の事業費見込		0											

会計名			道路橋りょう災害復旧事業				担当部		建設部	
一般会計							担当課		土木管理課	
款	項	目					担当係		道路維持係	
11	3	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	防災							
		施策の内容	防災体制の充実							
	目的	災害が起きた際の復旧工事を速やかに行うため。				主たる内容	災害により損傷があった道路施設の復旧工事。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者		市民			事業期間		～		
実施方法		☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	成果									
	課題									
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		0	0	0	10,000	合計 0 円				
財源		特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	10,000				
職員人件費 ②		0	0	0	0					
総事業費（①＋②）		0	0	0	10,000					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
	7年度以降の事業費見込		0							